



よくまなび よくあそび
～ 人生を拓く力の育成 ～
まなび いっぱい
やさしさ いっぱい
げんき いっぱい

愛は心をノの字で受ける

「わが子でありながら何を考えているのか全くわからない」というようなことをよく耳にします。子どもたちは子どもたちで「あの人はわからない人だ」とか言います。人のことをわかるということは一体どういうことなのでしょう。

教育学者の故・坂東義教先生は、「愛」という字を分解して「愛は心をノの字で受ける」と。いわく「愛は受けとめてあげるもの」で、子どもの言った言葉の語尾に「の」の字をつけて話せば、情（こころ）を受けてあげられることができる。例えば、「おかあさん、先生にほめられたんだよ」って子どもさんが言った時、「何を？」と切り返してしまう人が多いのですが、「ああ、ほめられたの」って「の」の字をつければいいそうです。

坂東先生は、日本中に優秀な指導者・教育者をたくさん知っていたそうですが、その中であえて一番の指導者を挙げるとしたら、それは、自分の母親だと言っています。

先生ご自身が小学生の頃、「お母さん、ぼく、学校でマルをもらったよ」と母親に見せたとき、母親は満面の笑顔で「マルもらった『の』」と聞いてくれたそうです。そして、お母さんの喜んでくれる笑顔が見たくて、次もまた頑張る。「お母さん、90点もらったよ」「あら～ヨシオはできるんだね。90点取った『の』」と、嬉しそうに喜びを受け止めてくれたと。しかも、コメントは一切なかったと述懐しています。ちなみに、ほとんどのお母さん方はマイナス10点が気になって、「ここはどうして間違えちゃったの？ そっかしいんだから。バカだね～！」とコメントしてしまうそうです。



私たちもそうです。笑顔と「の」の字で「情（こころ）」を受けてあげることの大切さを考えさせられます。

児童が、「先生、算数の勉強なんかきらいだよ」というと、「どうして？」と、つい反応してしましますが、「そっかー、算数の勉強きらいなのー」とまず言ってあげて、「きらい」だという「情」を受けてあげる。すると、子どもがいろいろと話しはじめるそうです。そうした話をたくさん聞いてあげた時、「わかってあげた」ということになるのでしょう。

人は物を貰うとうれしい。食べ物、おみやげ、プレゼント、貴重な品々。しかし、「こころ」をもらうともっとうれしい。話を聞いてもらう、喜んでもらう、ほめてもらう、認めてもらう、わかってもらう。

「わかってあげる」ということは、簡単なようでなかなか難しいです。今日からさっそく、笑顔と「の」の字で「情（こころ）」を受ける練習をしてみてもどうでしょうか。

本日、子どもたちは通知表を持って帰ります。





GIGAスクール構想の準備、着々と

4～6年の児童にタブレットが配付されました。タブレットには、協働学習・一斉学習・個別学習それぞれの学習場面に対応した学習オールインワンソフト『ミライシード』が入っています。教職員も9月中に2回の研修会を設けました。通信環境の課題もあり、本格的な導入はまだ先になると思いますが、今後、少しずつでも授業で活用していくように、スキルを向上させたいと思います。

『ミライシード』には、次のような学習支援ツールがあります。

★協働学習支援ツール『ムーブノート』では、子どもたちが主体的に学び合い、クラス全体で練り上げる授業を支援します。

- ・児童らの考えや意見を自動集約・自動集計し、視覚化（多かったワードが示されるなど）されます。（口頭発表が苦手な児童の意見もすくい上げることができます！）
- ・自動集計された結果が教師の画面上（電子黒板）に表示されます。その考え方や答えを見落とすことなく取り上げられるので、指名した児童に意見を述べさせ、考えを練り上げることができます。

★授業支援ツール『オクリンク』では、子どもたちが考えやアイデアを表現する活動を支援します。

- ・ライブモニタリングの機能があり、テレビのクイズ番組でドンッと全員の回答が出るように、各児童の画面が、教師の画面上（電子黒板）に一斉に表示されます。
- ・生徒が作成したシートをつなげて、スライドショーも作れます。
- ・作成するシートは、字や絵を手書きすることもできるので、低学年からでも実施が可能です。



「緊急事態宣言」が解除されました

「緊急事態宣言」発出中、学校での感染を未然に防ぐことができました。ご家庭での体調管理や、体調不良の場合に登校を控えてくださったこと等、保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。「緊急事態宣言」は解除されましたが、引き続き感染防止対策を徹底してまいります。

★大きな声や飛沫などが想定される音楽の授業では、合唱や管楽器活動（リコーダー、鍵盤ハーモニカなど）を休止していましたが、段階的に活動を緩和いたします。

- ・合唱は10月1日（金）から行わせていただきます。ただし、引き続きマスクを着用することとし、身体的距離の確保及び教室の換気に留意します。
- ・リコーダーや鍵盤ハーモニカは、10月18日（月）から再開します。

★修学旅行は、当初計画の10月5～6日から11月16～17日に延期します。また、行先も日光方面から、鎌倉・南房総方面に変更します。

★これから寒い時期になりますが、換気のため暖房中でも2方向の窓を開ける等の対応をとります。今後、上着の着用や適切な保温グッズを使用するなど、教室内での寒さ対策が必要になることがありますが、ご協力をお願いします。

通知表「あゆみ」の書式の変更について

通知表の書式について、7月21日発行の学校だより（5号）で「総合的な学習の時間」の評価を前期通知表に記載するとお伝えしていましたが、近隣の学校とも調整し、「道徳」、「外国語活動」と同様、一年間の学習の評価として後期にまとめて文章でお知らせすることとさせていただきます。よろしくお願いたします。